

会 議 録

会議名	平成29年度 第4回豊田市入札監視委員会		
日 時	平成30年3月19日（月） 午後3時～午後3時50分		
場 所	豊田市役所 南庁舎5階 53会議室		
出席者	委員長 曾我部 博之	副市長	磯谷 裕司
	委 員 河野 伊知郎	事業管理者	今井 弘明
	丹羽 忠彦	総務部	副部長 藤本 聡
	岡田 千絵	総務部契約課	課 長 能見 秀行
			副課長 永田 浩晃
			担当長 近藤 正典
			担当長 村井 幸介
			担当長 中條 圭祐
		上下水道局総務課	課 長 鈴木 満
		副課長 石川 直美	

1 意見具申

曾我部委員長から意見具申書の内容説明後、市及び上下水道局に手渡す。

2 意見交換

質 問	回 答
来年度の事業（発注）の見通しは。	今後、税収が減少することや高齢化に伴う社会保障費の増加を踏まえ、必要性の高い事業から、計画的に実施していく予定である。
防災対策（既存施設管理）についての見通しは。	長期的な展望を踏まえ、既存施設等の管理（長寿命化）計画を作成して、計画的に実施（修繕、更新等）していく予定である。
中山間地域の人口減少を踏まえ、どのような対策をしているのか。	都市部へ人を移すのではなく、各地域で自立できる対策（定住促進等）を検討及び実施している。
水道事業の経営統合はいつから。	平成29年4月から経営統合を行った。
不調・不成立への対策は。	建設業は離職率が非常に高く、国全体として課題となっている。発注時期の平準化だけでなく、技術者の確保等の様々な対策を講じる必要があると考えている。

3 報告事項

質 問	回 答
5業種の撤廃したことにより、工事の質が落ちることはあるのか。	入札参加条件（一般競争入札）には必ず当該業種の施工実績が求められるため、質が落ちることはないと考えている。